

第 228 回

クラシックファンのためのコンサート

2022年 2 月 17日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後 7 時開演



中野 慶理

ピアノリサイタル

〈プログラム〉

シューベルト

ピアノソナタ イ短調 Op.42 D.845

ショパン

バラード 第4番 Op.52

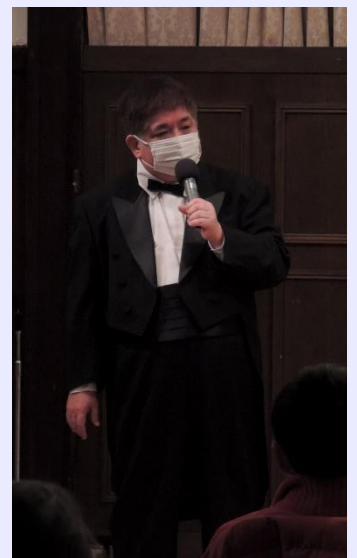
ラフマニノフ

絵画的練習曲《音の絵》Op.39より
第3番、第2番、第9番

第228回は中野慶理氏をお迎えして、ピアノリサイタルを行いました。本日は、中野氏が“彼の作品には優しさを感じる”というシューベルトの「ピアノソナタイ短調」、技術的にも音楽的にも最高傑作であるショパンの「バラード第4番」、そしてラフマニノフがロシア時代に最後に完成させた「絵画的練習曲《音の絵》作品39」より3曲が演奏されました。柔らかい弱音や低音の豊かな響きなど、色彩感溢れる音色に魅了され、中野氏が想像するという‘さまよえる魂’‘つかの間の安らぎ’‘自然の厳しさ’‘生と死’など様々なメッセージが心に届きました。アンコールにはライブワークにされているスクリービンも聴かせていただき、心温まる素晴らしい演奏会となりました。

〈ご来場者のアンケートより〉

- 素敵な演奏で素晴らしい時間を過ごせました。曲も大好きですが、作曲家達の人生も好きです。不幸にしか見えない事もいつか美しいものになる・・・コロナの中でこんな美しい曲が聴けて幸せです。
- シューベルトの優しさ、ショパンの自然の厳しさ、ラフマニノフの人間の弱さ強さ迷い等々を脱し、優利へと私なりの物語に酔いしれました。熱演に感動、有難うございました。
- 素晴らしい会場で素敵な演奏を聴く事が出来、大変有意義なひと時を過ごす事が出来ました。アンコールも会場の空間と合っていて幸せな気持ちになりました。
- 温かいシューベルト、繊細なニュアンスの変化を楽しみました。ラフマニノフも新鮮で特に2番が印象的でした。又別の曲も聴かせてください。コロナだからこそ、深く考えるようになったと思います。



NPO法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp